

# 令和7年度 白井市総合防災訓練 実施報告書

白井市

防災は今日から、安心は未来へ

## 総合防災 訓練 2026

2月1日(日) 9:00-12:30

会場：白井総合公園

市民・事業者・関係機関と連携し、震度6強の地震を想定した訓練と参加型の防災啓発を行います。どなたでも参加できます。

event

**1 主要訓練**  
シェイクアウト訓練、安否確認訓練（南山小学校区まちづくり協議会協力）  
人命救助訓練、災害医療活動訓練、炊き出し訓練 など

**2 啓発ブース**  
災害VR体験、地震揺れ体験、救助犬とのふれあい体験  
初期消火体験、けむり体験、消防車両・自衛隊車両・警察車両展示 など

炊き出しカレーの  
試食もあるよ

小雨決行（荒天や災害等が発生した場合中止）  
車でお越しの場合は、市役所駐車場、市職員駐車場、  
白井第一小学校に駐車してください。

お問い合わせ 白井市総務部危機管理課 電話：047-401-4650  
主催：白井市

日 時：令和8年2月1日（日） 9：00～12：30

場 所：白井総合公園【晴れ・気温4～9℃での訓練実施】

# 白井市

## 令和7年度 白井市総合防災訓練 実施報告書 目次

1	目 的	2
2	時 期	2
3	訓 練 会 場	2
4	訓練対象地域	2
5	訓練想定地震・被害想定	2
6	訓練の重点等	2
7	訓練組織体制	3
8	訓練項目・内容	3
	【訓練会場外・市内全域での訓練】	3
	【訓練会場における訓練】	3～7
9	参加関係機関・団体	8
10	訓練参加者数	8
11	訓練参加者アンケート結果	8
12	実 施 状 況	8
	【事前広報】	9

【会場レイアウト】	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10～11
【会場配布パンフレット】	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
13 訓練の評価・課題等	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13

## ※総合防災訓練アンケート集計結果

(一般・小中高・外国人) ・・・・・・・・別 添

### 1 目的

地域防災計画に基づき、白井市と防災関係機関・団体及び地域と連携した災害応急対策訓練（情報の伝達・広報、被害情報の収集・伝達～人命救助～災害医療活動）を行い、防災対策の充実・強化に資するとともに、市民の防災意識の高揚と減災への備えを図るため、自由に体験・見学ができる防災啓発の場を設け、自助・共助・公助の繋がりを強化し、地域防災力を向上させる。

### 2 時期

令和8年2月1日（日）9：00～12：30

3 訓練会場 ： 白井総合公園

4 訓練対象地域 ： 南山小学校区

5 訓練想定地震・被害想定〔 〕数は南山小学校区

- (1) 地震の規模：千葉県北西部を震源・白井市直下 震度6強
- (2) 家屋の倒壊：全壊472棟〔10〕半壊1,667棟〔47〕
- (3) 人的被害：死者32人〔0.7〕負傷者315（内重症者39人）〔負傷者8.4（内重症者0.8）〕
- (4) 避難者数（最大）：14,235人（内避難所：5,694）〔1615人（内避難所：646）〕

### 6 訓練の重点等

- (1) 一連の状況下で、市と指定公共機関及び団体との相互連携【公助】と、自主防災組織（自治会）と消防団等との連携【共助】による『発災対応型の連携訓練』を実施
- (2) 災害対策本部運営訓練及び救護本部活動訓練の場として、訓練会場に災害対策本部・医療救護本部を設置し運営・活動訓練を行う。
- (3) 全市民を対象として【自助】の基本である地震発生時の身を守る。  
シェイクアウト訓練、家庭の地震対策自己診断を実施
- (4) 防災啓発は「全市民参加型」の自由に体験・見学等ができる防災フェスタ形式で実施

- (5) 訓練協力は、「南山小学校区まちづくり協議会」とし、南山小学校・南山中学校と白井高校の生徒・児童に防災教育の一環として訓練参加を調整する。

## 7 訓練組織体制

- (1) 白井市地域防災計画「災害対策本部事務分掌」に基づく組織体制を基本とし、全庁体制で組織編制  
(2) 参加関係機関・団体、学校等：33団体

## 8 訓練項目・内容

### 【訓練会場外・市内全域での訓練】

- (1) 家庭の地震対策自己診断【自助】

「広報しろい（2月号）」に掲載した『備え10項目チェックリスト』に基づき家庭の地震対策自己診断を1月31日（土）までに実施

- (2) 地震発生時の対応訓練【自助・公助】 9：00～9：05

Jアラート（防災行政無線、しろいメール配信サービス等）による緊急地震速報（大地震発生情報）を配信、配信後にシェイクアウト訓練音声を放送し、市民がその時点・場所で一斉に身の安全を確保する動作を実施

### 【訓練会場における訓練】

- (1) シェイクアウト訓練【自助】 9：00～9：05

訓練会場で音声テープに合わせ、訓練会場の全員が一斉に身の安全を確保する動作を訓練



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



(2) 災害対策本部・医療救護本部運営訓練（現地設置）【公助】 9:05~10:00

白井市災害対策本部運営訓練

- ・訓練会場に災害対策本部を設置し、災害対策本部事務局が参加し実施
- ・運営訓練は、市災害対策本部事務局、白井市消防団が参加



(3) 白井市医療救護本部活動訓練

- ア 訓練会場に医療救護本部を設置し、医療救護本部及び医師会等の医療機関が参加
- イ 運営訓練は、市医療救護本部、印旛市郡医師会等が参加



(3) 市議会災害等対応会議

訓練会場に市議会災害等対応会議を設置し、市議会の参集訓練、安否確認及び被災状況を市災害対策本部に報告する訓練を実施

(4) 安否確認訓練【公助・共助】 9:05~9:45

南山小学校区まちづくり協議会・白井市立南山中学校・千葉県立白井高等学校・白井国際交流協会と協力し、地域での初動訓練を実施。

また、地域での安否確認や市消防団と協力した活動などを実施



(5) 人命救助・消火訓練【公助・共助】 9:20~9:55

被害情報に基づき、市災害対策本部は関係機関と調整し、市災害対策本部からの指令により印西地区消防組合、日本救助犬協会（TEAM7）、市消防団、による人命救助・救出訓練（倒壊家屋からの救助・孤立者の救助・負傷者の救出）及び消火訓練を実施



(6) 災害医療活動訓練【公助】 9:35~9:55

ア 人命救助訓練と連携した災害医療活動訓練を実施

イ 市健康課がトリアージポストを開設し、市医療救護本部、印旛市郡医師会等の医療関係機関と連携したトリアージ～応急救護～重症患者の搬送を実施



(7) 住家被害認定調査訓練【公助】 9:55~10:00

市課税課と㈱ネクスト（ドローン調査）による被災家屋の住家被害認定調査を実施

(8) 炊き出し・給食支援訓練【公助・共助】 9:05~12:10

- ア 市と陸上自衛隊第1空挺団第1普通科大隊、白井市赤十字奉仕団の協同で810食のカレーライス等を作成し、参加者に配食を実施
- イ 炊き出し・給食支援訓練に必要な具材、資器材等を、西印旛農業協同組合(米)、千葉県LPガス協会船橋支部(炊き出し用ガス)、大塚食品(株)(レトルトカレーの一部)、陸上自衛隊第1空挺団第1普通科大隊(炊事車、水トレーラー等)から提供・支援いただき実施



(9) 防災啓発【自助】 9:00~12:30

訓練会場内において、関係機関・団体及び災害協力応援協定事業所による災害時の活動車両等の展示、体験型の防災啓発・防災啓発ブースを展開し、参加者が体験・啓発できる防災フェスタ形式による防災啓発を実施

ア 活動車両啓発

陸上自衛隊第1空挺団第1普通科大隊、千葉県LPガス協会船橋支部、白井郵便局、印西警察署、印西地区消防組合による災害時活動車両を訓練会場内に展開し、啓発教育を実施



イ 防災体験啓発

NPO 法人日本救助犬協会 (TEAM7)、NPO 法人首都圏防災士連絡会、千葉県印旛地域振興事務所、印西地区消防組合、千葉県助産師会、白井市社会福祉協議会、日本医科大学千葉北総病、南山小学校区まちづくり協議会による災害時の各種体験コーナーを訓練会場内に設置し、体験型の啓発教育を実施



## ウ 防災啓発ブース

市（建築宅地課、環境課、課税課、収税課）、京葉瓦斯(株)船橋支社、(株)ドコモ CS、東京電力パワーグリッド(株)東葛支社、NTT 東日本(株)千葉事業部、自衛隊千葉地方協力本部柏事務所、陸上自衛隊第1空挺団第1普通科大隊、(株)伊藤園八千代支店、生活協同組合コープみらい千葉県本部、大塚製薬(株)千葉出張所、大塚食品(株)、(株)トレミール、千葉県LPガス協会船橋支部による、自由に見学ができる防災啓発ブースを会場内に展開展示して防災啓発を実施



### (10) 訓練の視察 10:05~11:27

市長及び来賓による訓練会場の視察を実施



### (11) 訓練講評 11:30~11:45

市長の訓練講評及び南山小学校、南山中学校、白井高校、南山小学校区まちづくり協議会、白井国際交流協会日本語教室の訓練参加者による訓練感想発表等を実施



### (12) 配食・喫食 10:30~12:30

カレーライス（810食分）を配食喫食



## 9 参加関係機関・団体

参加関係機関等一覧	防衛省 陸上自衛隊 第1空挺団 第1普通科大隊	(株)ネクスト
	防衛省 自衛隊千葉地方協力本部 柏募集案内所	(株)ドコモCS 千葉支店
	千葉県印旛地域振興事務所	西印旛農業協同組合
	千葉県印西警察署	生活協同組合コープみらい 千葉県本部
	印西地区消防組合	社会福祉法人 白井市社会福祉協議会
	白井市議会	日本赤十字社千葉県支部 白井市赤十字奉仕団
	NPO法人 日本救助犬協会(Team 7)	(株)伊藤園 八千代支店
	一般社団法人 千葉県助産師会	大塚製菓(株) 千葉出張所
	公益社団法人 印旛市郡医師会 白井地区医師会	大塚食品(株)
	特定非営利活動法人(NPO) 首都圏防災士連絡会	(株)トレミール
	日本医科大学 千葉北総病院	南山小学校区まちづくり協議会
	NTT東日本(株) 千葉事業部 千葉支店	千葉県立白井高等学校
	東京電力パワーグリッド(株)東葛支社	南山中学校
	千葉県LPガス協会	南山小学校
	京葉ガス(株) 船橋支社	白井第一小学校
	日本郵便(株) 白井郵便局	白井市(消防団)
白井国際交流協会		

## 10 訓練参加者・来場者数

総合防災訓練 1,327名

訓練対象地域(南山小学校区)40名、白井高校生徒21名、南山中学校生徒6名、南山小学校生徒11名、国際交流協会10名、外国人市民25名、参加関係機関・団体165名、一般参加915名、市職員74名、消防団20名、招待者(来賓)・案内者25名、市議会議員15名

## 11 訓練参加者アンケート結果

(一般、小学生、中学生、高校生、外国人市民)

※アンケート回収数(人数)

一般 95名、小学生 6名、中学生 2名、高校生 21名、外国人市民 23名

## 12 実施状況

《事前広報》

- ・ポスターを作成し、市内小中学校や各センター、コンビニエンスストア等に掲示（表紙参照）
- ・広報しろい（1月号）での特集記事

# 広報しろい

No.1816

## 2026 1月号

白井市 Shiroi City  
代表電話 047-492-1111  
URL <https://www.city.shiroi.chiba.jp/>

編集・発行 白井市秘書課  
〒270-1492 白井市奥1123  
☎401-6913 FAX 491-3510

人口61,748人(令和7年11月末日時点)  
男30,856人/女30,892人  
世帯27,542世帯(令和7年11月末日時点)

あけまして  
おめでとうございます

白井市をもっと知る

白井市 HP

白井市 公式X

白井市 公式LINE

市議会 HP

訓練当日は防災行政無線などを発信します  
訓練当日は、地震発生時の対応訓練として、防災行政無線の訓練放送、しろいメール配信サービス・市公式LINE・Xで訓練情報を発信しますので、実際の災害情報と間違えないようご注意ください。

しろいメール配信サービス・公式 SNS に登録を！  
災害発生時は、正しい情報をいち早く知ることが大切です。ぜひ登録ください。  
(市公式LINE・市公式Xは左のQRコードから登録ください)

メール配信サービス

### 2月1日(日)は総合防災訓練

市では、いつ起こるかわからない災害に備え、震度6強の大地震発生を想定し、市民・事業者・関係機関と連携して行う総合防災訓練を実施します。ぜひご参加ください。(国は市役所駐車場、市職員駐車場、白井第一小中学校駐車場に駐車してください)

**■主な訓練の流れ**

シェイクアウト訓練(地震から身を守る3つの安全行動) ▶安否確認訓練(南山小学校区まちづくり協議会) ▶被害情報の収集 ▶伝達訓練 ▶人命救助訓練 ▶災害医療演習 ▶住家被害査定調査 ▶震災証明書発行 ▶訓練講評 ▶炊き出し訓練(カレーライスの配布※限定800食)  
 2月1日(日)9:00～12:30 白井総合公園 総務管理課 ☎401-4650  
 来場者には、アルファ化米などをプレゼントします。(数に限りがあります)  
 ※当日は文化センターを臨時休館します。

**■防災体験・啓発ブース**

災害VR、地震揺れ体験、救助犬とのふれあい、災害時の子育て、初期消火、けむり体験、DMATこどもQQ、惑星ブレーカー実演

### 白井市消防出初式

消防活動に尽力された消防団員・消防職員の表彰、消防車両が展示されます。(車は市役所駐車場に駐車してください)  
 2月18日(日)10:00～11:30 福文化会館 なしらホール  
 総務管理課 ☎401-4650

### 文化財防火デーと防災訓練

文化財を災害から守る日である「文化財防火デー」は毎年1月に定められています。今年は、消防団と協力して指定重要文化財の「深山家住宅」で訓練を実施します。文化財の見学や学芸員による解説も行います。(自働車の来場はご遠慮ください)  
 2月24日(日)10:00～11:00  
 福海町永生宅(平塚503) 衛生学習課 ☎492-123

- ・広報しろい（2月号）での特集記事

## 2月1日(日)は総合防災訓練 自宅からでも参加しよう！

### 総合防災訓練(そうごうぼうさいくんれん)

2月1日(日)9:00～12:30  
※当日は文化センター全館を臨時休館します。  
 白井総合公園

9:00に防災行政無線で大地震発生を知らせます。震度6強の地震をイメージしながら、自己の身の安全確保行動(シェイクアウト訓練)を行ってください。

消防・警察・自衛隊や災害協定を結んでいる事業者など関係機関団体が連携し、各種訓練を行うほか、カレーライスの炊き出しや、自由に体験・見学ができる防災啓発も行い、参加者には啓発品を進呈します。  
 駐車場 ▶市役所駐車場、職員駐車場、白井第一小中学校駐車場

### シェイクアウト訓練

地震の際の安全確保行動「1-2-3」を身につける訓練です。地震が発生したら、その場で「まずひくく(DROP)・あたまをまも(COVER)・うごかない(HOLD ON)」を1分間行ってください。  
 総務管理課 ☎401-4650

まずひくく  
DROP!

あたまをまもり  
COVER!

うごかない  
HOLD ON!

防災訓練の前に、チェックリストでご家庭の地震対策について自己診断してみましょう。自己診断により、不足していた物資や、想定していなかった項目に気づけるかもしれません。

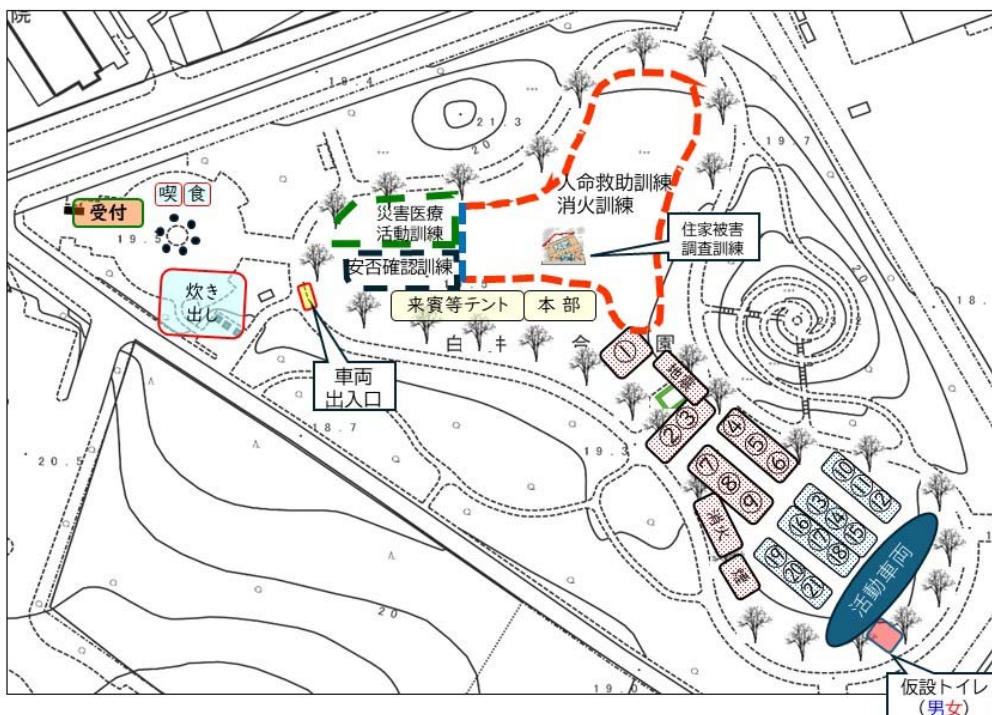
### 備え10項目チェックリスト

- 家の耐震と家具家電・食器棚などは固定
- ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 懐中電灯・警笛・スリッパ(靴)を寝室に常備
- 感染予防品を含む非常持ち出し袋(防災リュック)を準備
- ラジオと携帯電話は予備電池まで準備

- 最低3日分の非常食・水を自宅に備蓄
- 常備薬は最低1週間分を準備
- 避難経路(昼・夜)を自分で歩いて確認
- 家族の連絡方法と合流場所を決めておく
- しろいメール配信サービスに登録する

9

《会場レイアウト》



(1) 防災体験ブース

ブース	事業者名	内容
1	NPO法人 日本救助犬協会 TEAM7	救助犬との触れ合い・ペットの悩み相談等
2、3	NPO法人 首都圏防災士連絡会	身近なもので応急手当・災害時備蓄品展示
4	千葉県印旛地域振興事務所	VRゴーグルによる災害（地震・豪雨・津波）の疑似体験
5	印西地区消防組合	救急講習
6	一般社団法人 千葉県助産師会	妊婦体験・さらし抱っこ体験
7	社会福祉法人 白井市社会福祉協議会	DXを活用した災害ボランティアセンター
8	日本医科大学千葉北総病院	・こどもQQ ・DMATの活動
9	南山小学校区 まちづくり協議会	・防災クイズ ・活動紹介
地震体験車		地震の揺れを実際に体験することで、防災意識を高め、災害への備えや心構えを学ぶ
水消火器、煙体験ハウス		・初期消火要領の体験 ・火災時の避難要領の体験

(2) 防災啓発ブース

ブース	事業者名	内 容
10	白井市 建築宅地課	耐震診断・応急危険度判定等
	白井市 環境課	災害廃棄物等の処理、ペット同行避難
11	白井市 課税課、収税課	罹災証明・市税災害時特別措置等及び被災者生活 再建支援システムの紹介
	京葉瓦斯(株) 船橋支社	マイコンメーターの機能、復帰体験
12	(株)ドコモCS千葉支店	避難所支援物品の展示、体験
13	東京電力パワーグリッド(株)東 葛支社	感震ブレーカーの実演・電気自動車給電実演
14	NTT東日本(株) 千葉支社	災害伝言ダイヤル「171」の啓発
15	生活協同組合コープみらい	ローリングストックに関する展示
16	陸上自衛隊 第1空挺団	災害派遣関係資器材等展示、落下傘装着体験
17	自衛隊千葉地方協力本部 柏 募集案内所	ミニ迷彩服試着・災害派遣活動パネル掲示
18	(株)伊藤園 八千代支店	飲料用サンプル展示
19	大塚製薬(株) 千葉出張所	災害時備蓄品の展示
20 20	大塚食品(株)	レトルト食品を使用したローリングストック
	(株)トレミール	家族向け防災アプリ紹介・配布
21	公益社団法人 千葉県LPガス協会	LPガスを使用する機材の紹介

(3) 活動車両展示

事業者等名	装備品
陸上自衛隊第1空挺団	高機動車、軽装甲機動車、偵察用オートバイ
千葉県印西警察署	移動交番、パトロールカー
印西地区消防組合	指揮車、救急車、水槽車
日本郵便(株)	出張郵便局、配達バイク
公益社団法人 千葉県LPガス協会	LPガス自動車

《会場配布パンフレット》

プログラム	
シェイクアウト訓練	9:00 ~ 9:05
災害対策本部運営訓練 救護本部活動訓練	9:05 ~ 10:00
安否確認訓練	9:05 ~ 9:35
人命救助訓練	9:20 ~ 9:45
災害医療活動訓練	9:35 ~ 9:55
消火訓練	9:45 ~ 9:55
住家被害認定調査訓練	9:55 ~ 10:00
炊き出し給食訓練	9:05 ~ 12:10
防災啓発ブース 体験啓発ブース 活動車両展示	9:00 ~ 12:30
訓練講評等	11:30 ~ 11:45

上記プログラムの詳細  
はこちらのQRから→



体験啓発ブース⑨番で  
プレゼントがもらえる!



協力

- ★南山小学校区まちづくり協議会
- ★白井市立南山中学校、白井市立南山小学校
- ★千葉県立白井高等学校
- ★白井国際交流協会
- ★白井市消防団
- ★白井市議会
- ★陸上自衛隊 第1空挺団 第1普通科大隊
- ★自衛隊千葉地方協力本部 柏募業案内所
- ★印西地区消防組合
- ★千葉県印旛地域振興事務所
- ★千葉県印西警察署
- ★NPO法人 日本救助犬協会(Team7)
- ★一般社団法人 千葉県助産師会
- ★公益社団法人 印旛市郡医師会 白井地区医師会
- ★公益社団法人 千葉県LPガス協会 船橋支部
- ★社会福祉法人 白井市社会福祉協議会
- ★日本医科大学千葉北総病院
- ★日本赤十字社千葉支部 白井市赤十字奉仕団
- ★特定非営利活動法人(NPO)首都圏防災士連絡会
- ★NTT東日本㈱千葉事業部 千葉支店
- ★東京電力パワーグリッド㈱東葛支社
- ★京業ガス㈱船橋支社
- ★日本郵便㈱白井郵便局
- ★㈱ネクスト
- ★㈱ドコモCS 千葉支店
- ★西印旛農業協同組合
- ★生活協同組合コープみらい 千葉本部
- ★㈱トレミール
- ★㈱伊藤園 八千代支店
- ★大塚製薬㈱千葉出張所
- ★大塚食品㈱千葉

れいわ ねんど しろいし  
令和7年度 白井市  
そうごうぼうさいくんれん  
総合防災訓練



日時 2月1日(日)

午前9時00分~12時30分

会場 しろいそうごうえん  
白井総合公園

主催  
白井市

令和7年度白井市総合防災訓練  
会場マップ・催し一覧



カレーの無料配布  
があるよ!

赤線：立入禁止

- 案内  
パンフレット配布
- 炊き出し訓練  
レトルトカレー配布(10:50~)
- 来賓・本部テント  
来賓席、障がい者用テント  
市災害対策本部事務局  
市医療救護本部  
市議会災害等対応要領研修



防災啓発ブース

- 【市建築宅地課】  
耐震診断・応急危険度判定等  
【市環境課】  
災害廃棄物・災害ゴミの処理・ペット同行避難
- 【市課税課・収税課】  
罹災証明・市税災害時特別措置等  
【京業瓦斯】  
マイコンメーターの機能、復帰体験
- 【ドコモ】  
避難所支援物品の展示、体験
- 【東京電力パワーグリッド】  
感震ブレーカーの講演・電気自動車給電実演
- 【NTT東日本】  
災害伝言ダイヤル「171」啓発
- 【自衛隊地方協力本部】  
災害派遣活動・ミニ迷彩服試着・パネル掲示
- 【伊藤園】  
飲料用サンプル展示
- 【コープみらい】  
ローリングストックに関わる展示
- 【陸上自衛隊 第一空挺団】  
災害派遣関係機材展示、落下傘装着体験
- 【大塚製薬】  
災害時備蓄品の展示
- 【大塚食品】  
レトルト食品を使用したローリングストック提案  
【トレミール】  
家族向け防災アプリ紹介・配布
- 【L.P.ガス協会】  
L.P.ガスを使用した機材紹介

- 活動車両展示
- 軽装甲自動車、高機動車、偵察用オートバイ
  - L.P.ガス自動車
  - 出張郵便局(ミニボス)、配達バイク
  - 移動交番、パトカー
  - 指揮車、救急車、水槽車、小型ポンプ車

アンケートに答えたら豪華

景品がもらえるよ!

回答は右のQRから→



## 13 訓練の評価・課題等

### (1) 目的の達成度及び次回訓練への反映

#### ア 実動訓練

昨年度に引き続き、約1,300人規模で33の防災関係機関・団体及び地域と連携した実践的な訓練を実施した。

本訓練では、災害発生直後における自主防災組織等の初動対応（自助、共助）及び市と消防・医療機関との連携（公助）に焦点とした訓練を行い、地域防災力の向上を図るとともに参加した市民に対し、災害時における自助・共助の重要性を実感してもらう機会となった。

さらに、南山小学校区まちづくり協議会、小・中学生、高校生、外国人市民、障害のある方及びペット同行者の参加により、市民参加型訓練として実施することができ、市民の防災意識及び地域における助け合いの醸成につながった。

次年度の訓練においても児童・生徒の参加を促進し、主体的に行動する態度の育成を図り、危険時に自らの命を守る「自助」だけではなく、自らが進んで安全で安心な社会づくりに参加し、貢献できる力を身に付ける「共助・公助」の意識と行動力の向上と家庭での普及を目指す。さらに、市民が災害を自分事に捉える「自助」、地域住民同士が顔の見える関係により相互に助け合う協力体制「共助」を構築できるよう、まちづくり協議会等の組織を活用した訓練内容とし、住民参加型訓練の充実を図る。

#### イ 防災体験・啓発

本年度は、天候にも恵まれ1,000人を超える市民が防災体験・啓発ブースを訪れてくれたことは、防災意識の高揚と減災への備え（自助）とともに、地域での助け合い（共助）の意識を醸成する機会となった。

参加者アンケートでは、訓練の役立ち度（満足度）は、「満足」、「やや満足」が9割を超えた。自由意見においても「災害発生時の初動を学ぶことができた」、「自助、共助、公助の重要性を理解できた」など本訓練に対する肯定意見が多数であり、総合防災訓練の目的は概ね達成されたものと考えられる。

また、防災関係機関・団体及びまちづくり協議会等との連絡調整等を通じ、相互に顔の見える関係の構築が図られたことは、今後の防災対策における関係強化に繋がるものと考えられる。

次年度は、防災体験啓発ブースを「平時の備え」から「初動段階」、「応急段階」、「復旧段階」まで体系的に区分して展開するなど、家庭において防災について考える契機となるよう、内容の一層の充実を図る

#### ウ 訓練の周知は、「広報しろい」や市公式LINE、各種SNS、学校、団体等を通じた発信を継続するとともに、今後は多様な市民層への効果的な周知方法についても検討する。